

研究課題：上腕骨 metaphyseal-diaphyseal junction 骨折の治療成績

1. 研究の目的

上腕骨顆上骨折は小児の骨折では最も一般的な骨折ひとつです。肘頭窩直上の metaphyseal-diaphyseal junction (MDJ) での骨折は広義の意味での上腕骨顆上骨折と認識されてきましたが、治療に難渋することが多いです。本研究の目的は当院で行った MDJ 骨折の治療成績を後ろ向きに検討することです。

2. 研究の方法

2000年1月1日から2022年4月30日までに当院で MDJ 骨折と診断された患者様が対象となります。

3. 研究期間

2022年05月（倫理委員会で承認を得られた日）から2024年1月31日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの記載から、受傷機転、受傷型、画像所見、治療方法、合併症の有無を調べまとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：所属 整形外科 職 科長 氏名 平良勝章

研究分担者：所属 整形外科 職 医員 氏名 町田真理

研究分担者：所属 整形外科 職 非常勤 氏名 神津崇

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲

内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年
9月30日にまで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益
が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）